

**平成 23 年度
指標達成度調査
報告書**

札幌市

目 次

1. 調査の概要	1
(1) 調査の目的	1
(2) 内容	1
(3) 設計	1
(4) 回収結果	1
(5) 回答者の特性	2
(6) 本調査結果利用上の注意	2
2. 調査結果の詳細	3
(1) 子どもを生き育てやすい環境づくり	3
・子どもを生き育てやすい環境	3
・子どもや子育て家庭への配慮	5
・「仕事」と「私生活」の調和	7
・安心して妊娠・出産できる環境	9
・子育てに関する不安や負担、相談体制の整備	11
・保育サービスの利用	15
・安全に放課後を過ごす場所の確保	17
(2) 子どもが健やかに夢や希望を持って育つ環境の充実	19
・自然・社会・文化体験をしやすい環境	19
・特別な配慮が必要な子どもの支援体制	21
・子どもの権利の保護	23
(3) 地域で支え合う、健やかでぬくもりあふれる生活への支援	25
・外出頻度	25
・障害のある方について	31
(4) 安心のある暮らしの確保に向けた環境の充実	35
・犯罪について	35
・食品の安全性について	37
・防犯活動について	39
・雪の処理に関する取り組み	41
(5) 水道事業について	43
・水道事業に関する満足度	43
・水道事業で重視すべきこと	49

(6) 将来を見据えた魅力ある都市の整備	55
・都心部の「にぎわい」について	55
・住環境の満足度	57
・公共交通の満足度	59
(7) 低炭素社会の推進と循環型社会の構築	61
・生ごみ減量・リサイクルの取り組み	61
・環境配慮活動について	63
(8) 多様で豊かな自然を守り、育てるまちづくり	67
・花やみどりの現状について	67
(9) 市民の主体的な地域づくりと多文化共生を推進するまちづくり	69
・市政への参加機会	69
・「まちづくり活動」について	71
・「社会に役立つ活動」について	73
・海外諸都市や外国人の方との交流について	75
・国際交流への参加について	77
(10) 多彩な文化芸術の創造とスポーツを楽しむ健康づくりを推進するまちづくり	79
・文化芸術活動について	79
・文化財施設の認知状況	81
・行ったスポーツの種類	83
・スポーツの頻度	85
・スポーツ観戦について	87
調査票	92

1. 調査の概要

(1) 調査の目的

この調査は、「事業の効果に関する市民意識」をテーマに設問を構成している。各事業に対する市民意見を採取し、当該事業の効果及び成果を効率的に把握し、市民にも分かりやすい評価の資料とするものである。

(2) 内容

- ① 子どもを生き育てやすい環境づくり
- ② 子どもが健やかに夢や希望を持って育つ環境の充実
- ③ 地域で支え合う、健やかでぬくもりあふれる生活への支援
- ④ 安心のある暮らしの確保に向けた環境の充実
- ⑤ 水道事業について
- ⑥ 将来を見据えた魅力ある都市の整備
- ⑦ 低炭素社会の推進と循環型社会の構築
- ⑧ 多様で豊かな自然を守り、育てるまちづくり
- ⑨ 市民の主体的な地域づくりと多文化共生を推進するまちづくり
- ⑩ 多彩な文化芸術の創造とスポーツを楽しむ健康づくりを推進するまちづくり

(3) 設計

本調査は、次のとおり設計した。

- | | |
|----------|---|
| ① 調査地域 | 札幌市内 |
| ② 調査対象 | 満20歳以上の男女個人 |
| ③ 標本数 | 5,000人 |
| ④ 調査方法 | 調査票を郵送し、返信用封筒で回収 |
| ⑤ 調査期間 | 平成24年2月6日(月)～平成24年2月27日(月) |
| ⑥ 抽出方法 | 住民基本台帳から「等間隔無作為抽出」
(対象者の抽出は、本市の電算システムにて行う) |
| ⑦ 調査実施機関 | 有限会社タイムエージェント |

(4) 回収結果

- | | |
|----------|--------------|
| ① 発送数 | 5,000 |
| ② 回収数(率) | 2,227(44.5%) |

(5) 回答者の特性

区	分	実数 (件)	比率 (%)
合	計	2,227	100.0
【性別】			
男	性	851	38.2
女	性	1340	60.2
無	回 答	36	1.6
【年齢】			
20	～ 29 歳	216	9.7
30	～ 39 歳	377	16.9
40	～ 49 歳	365	16.4
50	～ 59 歳	355	15.9
60	～ 69 歳	451	20.3
70	歳 以 上	426	19.1
無	回 答	37	1.7
【居住区】			
中	央 区	235	10.6
北	区	314	14.1
東	区	264	11.9
白	石 区	226	10.1
厚	別 区	149	6.7
豊	平 区	265	11.9
清	田 区	134	6.0
南	区	178	8.0
西	区	254	11.4
手	稲 区	161	7.2
無	回 答	47	2.1

(6) 本調査結果利用上の注意

- ① nとは、比率算出の基礎となるサンプル数のことである。
- ② 各回答の比率は、回答者数を分母とした百分率であり、小数第2位を四捨五入して表している。
- ③ 1人の対象者につき2つ以上の複数回答を認めた質問の場合は、回答者数を分母としているため、個々の比率の合計は、100.0%を超えることがある。

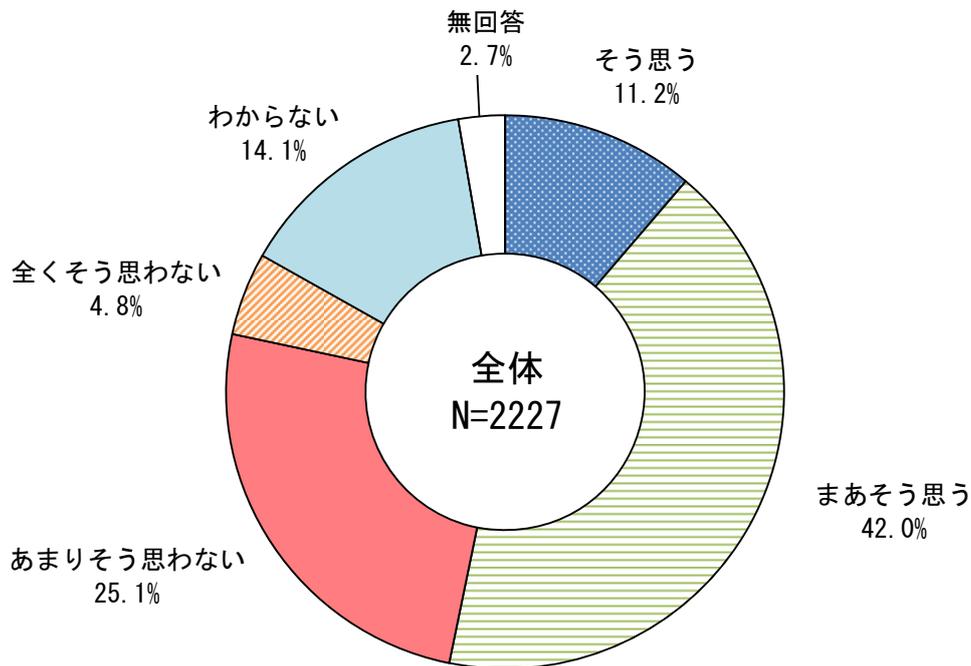
2. 調査結果の詳細

(1) 子どもを生き育てやすい環境づくり

・ 子どもを生き育てやすい環境

【問1】 札幌市は、子どもを生き育てやすい環境にあると思いますか。あてはまるもの一つに○をつけてください。

子どもを生き育てやすい環境にあるかについては、「そう思う」(11.2%)と「まあそう思う」(42.0%)を合わせた“そう思う”(53.2%)が全体の約半数を占めている。



【対象者全体】

子どもを生き育てやすい環境にあるかについては、「まあそう思う」(42.0%)が最も高く、次いで「あまりそう思わない」(25.1%)、「わからない」(14.1%)、「そう思う」(11.2%)、「全くそう思わない」(4.8%)となっている。

【性別】

男女共に「そう思う」と「まあそう思う」を合わせた“そう思う”が最も高いが、女性(52.0%)に比べ男性(54.7%)がやや高くなっている。

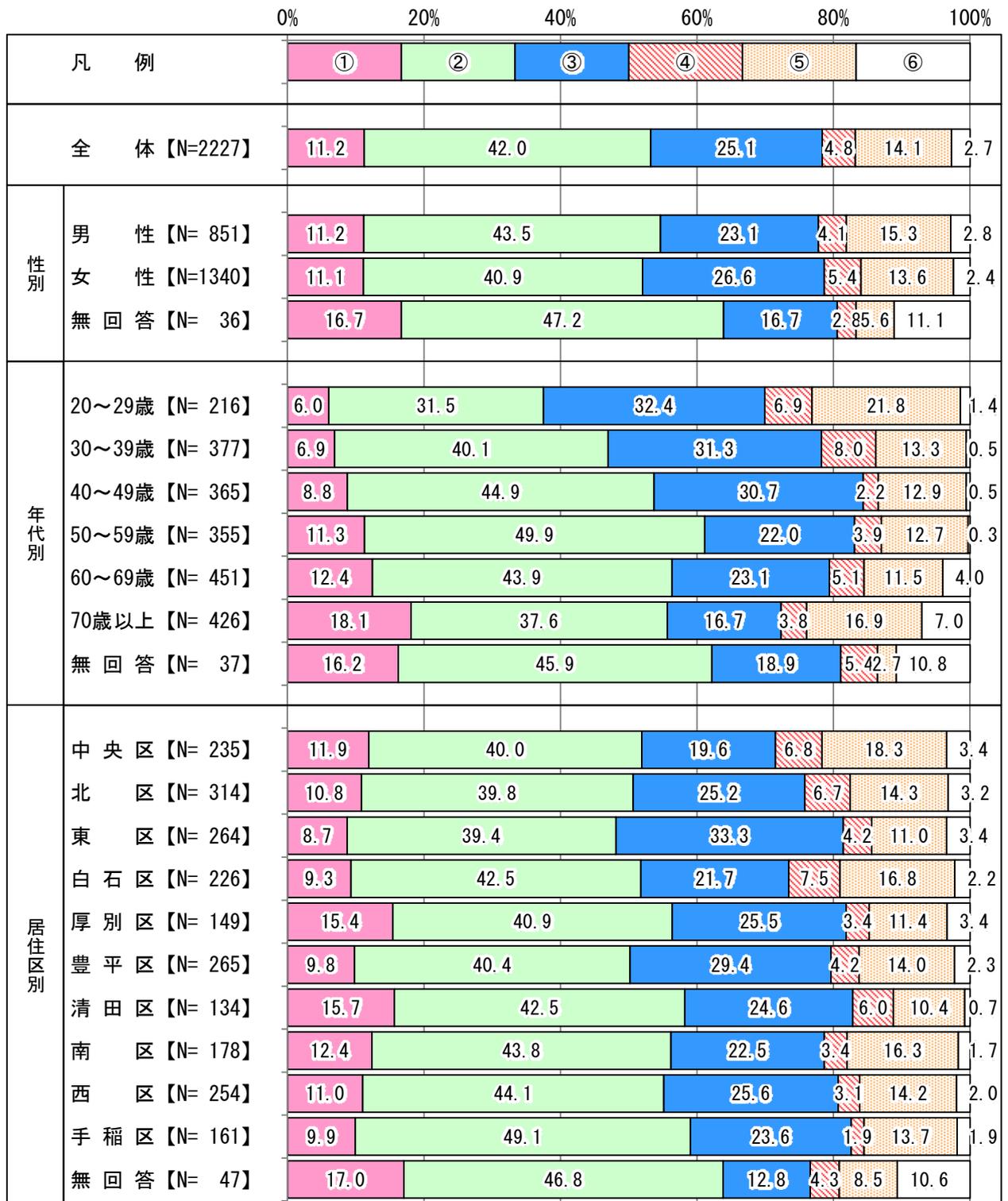
【年代別】

20歳代を除く全ての年代で「そう思う」と「まあそう思う」を合わせた“そう思う”が最も高く、特に50歳代(61.2%)は6割を超えている。一方、20歳代(39.3%)は「あまりそう思わない」と「全くそう思わない」を合わせた“そう思わない”が最も高くなっている。

【居住区別】

全居住区で「そう思う」と「まあそう思う」を合わせた“そう思う”が最も高く、東区(48.1%)を除く全ての居住区で5割を超えている。

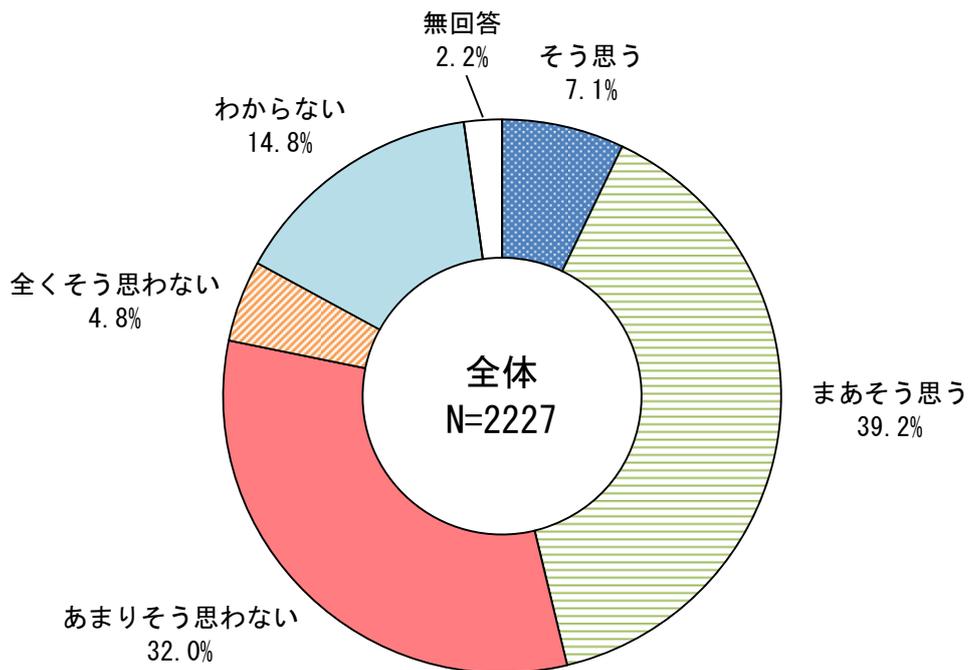
①そう思う ②まあそう思う ③あまりそう思わない ④全くそう思わない ⑤わからない ⑥無回答



・ 子どもや子育て家庭への配慮

【問2】 札幌市は、子どもと子育て家庭が暮らしやすいまちとして、住環境や公共施設が子どもや子育て家庭に配慮されていると思いますか。あてはまるもの一つに○をつけてください。

子どもや子育て家庭への配慮があるかについては、「そう思う」(7.1%)と「まあそう思う」(39.2%)を合わせた“そう思う”(46.3%)が全体の約4割を占めている。



【対象者全体】

子どもや子育て家庭への配慮があるかについては、「まあそう思う」(39.2%)が最も高く、次いで「あまりそう思わない」(32.0%)、「わからない」(14.8%)、「そう思う」(7.1%)、「全くそう思わない」(4.8%)となっている。

【性別】

男女共に「そう思う」と「まあそう思う」を合わせた“そう思う”が最も高いが、男性(45.8%)・女性(45.9%)での差はほとんどない。

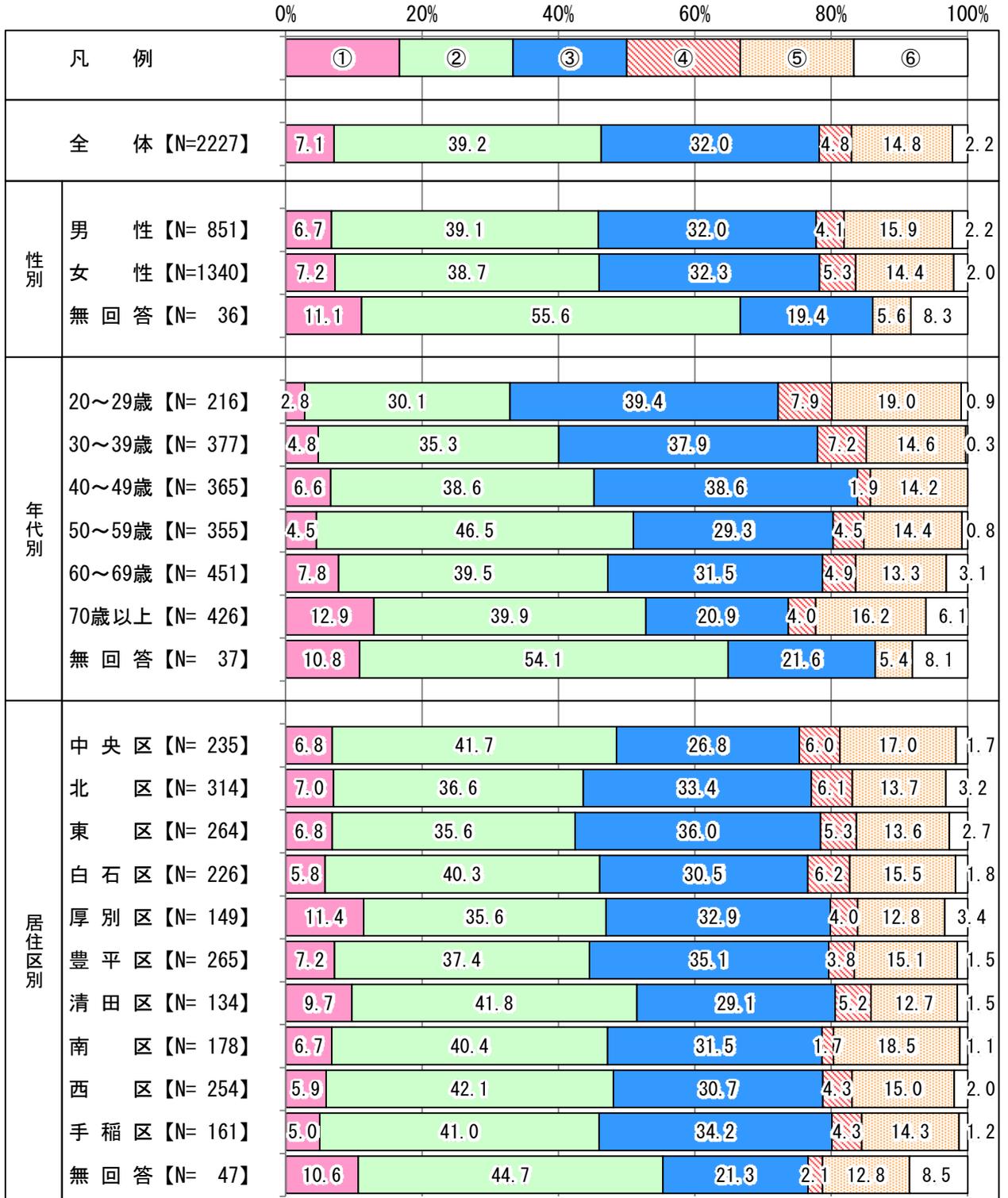
【年代別】

20歳代、30歳代を除く全ての年代で「そう思う」と「まあそう思う」を合わせた“そう思う”が最も高く、特に50歳代(51.0%)、70歳以上(52.8%)はそれぞれ5割を超えている。一方、20歳代(47.3%)、30歳代(45.1%)は「あまりそう思わない」と「全くそう思わない」を合わせた“そう思わない”が最も高くなっている。

【居住区別】

全居住区で「そう思う」と「まあそう思う」を合わせた“そう思う”が最も高く、特に清田区(51.5%)は5割を超えている。

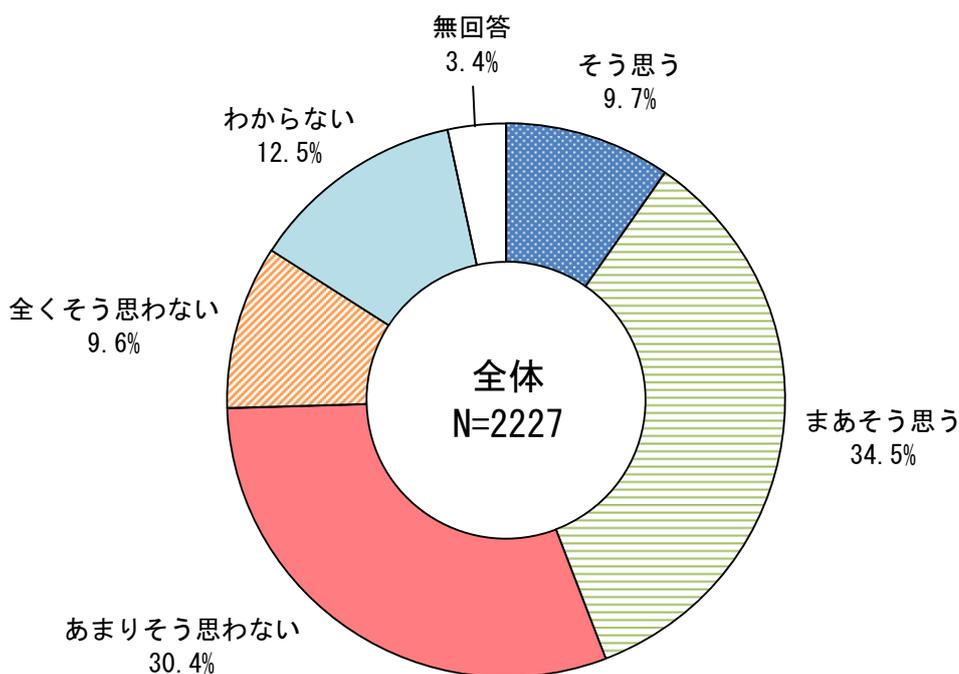
①そう思う ②まあそう思う ③あまりそう思わない ④全くそう思わない ⑤わからない ⑥無回答



・ 「仕事」と「私生活」の調和

【問3】 あなたは、「仕事」と「家事（育児）、プライベートなどの生活」の調和がとれていると思いますか。あてはまるもの一つに○をつけてください。

「仕事」と「家事（育児）、プライベートなどの生活」の調和がとれているかについては、「そう思う」(9.7%)と「まあそう思う」(34.5%)を合わせた“そう思う”(44.2%)が全体の約4割を占めている。



【対象者全体】

「仕事」と「家事（育児）、プライベートなどの生活」の調和がとれているかについては、「まあそう思う」(34.5%)が最も高く、次いで「あまりそう思わない」(30.4%)、「わからない」(12.5%)、「そう思う」(9.7%)「全くそう思わない」(9.6%)となっている。

【性別】

男性(42.5%)は「あまりそう思わない」と「全くそう思わない」を合わせた“そう思わない”が最も高く、女性(38.9%)に比べやや高くなっている。一方、女性(45.1%)は「そう思う」と「まあそう思う」を合わせた“そう思う”が最も高く、男性(42.1%)に比べやや高くなっている。

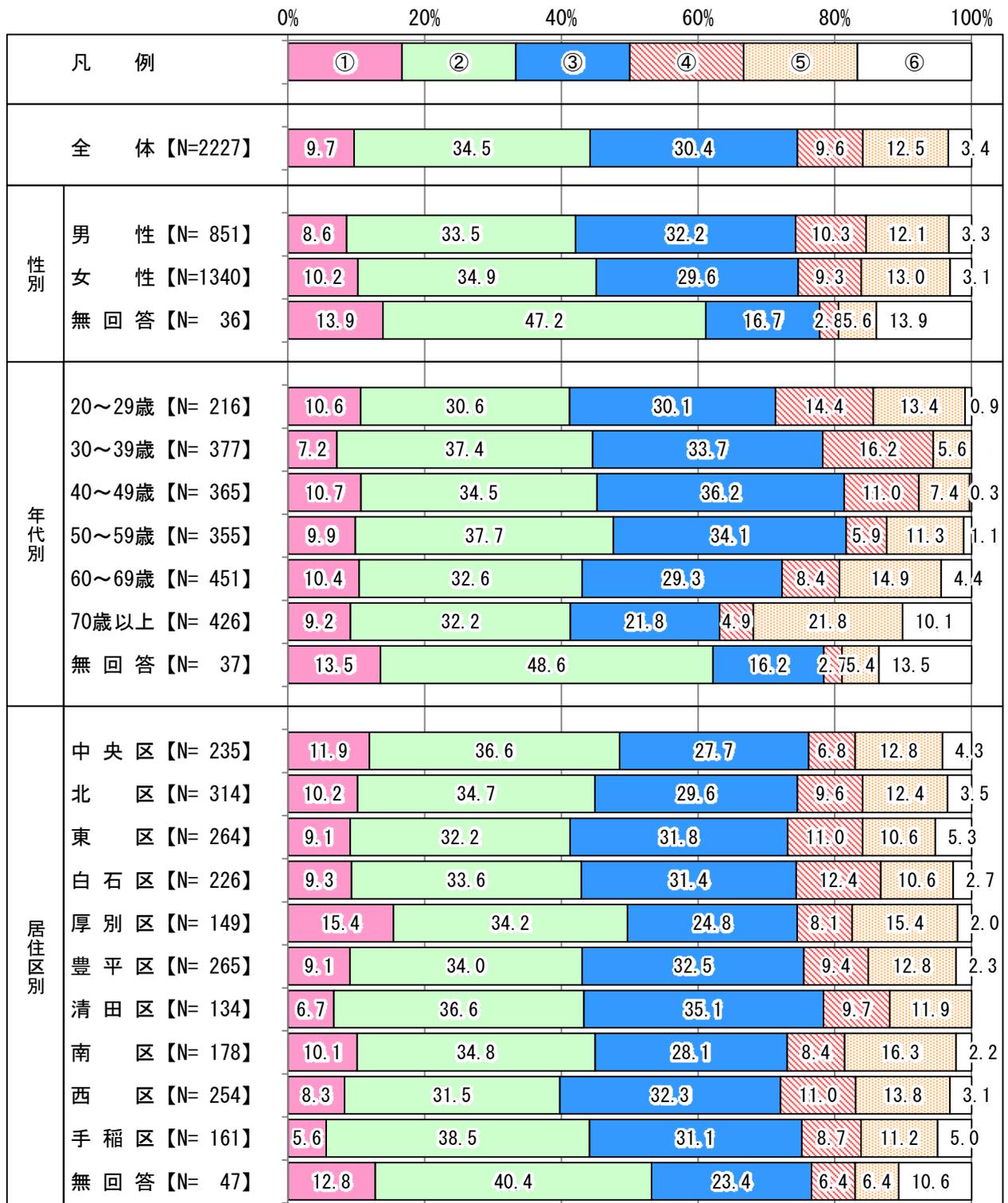
【年代別】

20歳代(44.5%)、30歳代(49.9%)、40歳代(47.2%)は「あまりそう思わない」と「全くそう思わない」を合わせた“そう思わない”が最も高くなっている。一方、50歳代(47.6%)、60歳代(43.0%)、70歳以上(41.4%)は「そう思う」と「まあそう思う」を合わせた“そう思う”が最も高くなっている。

【居住区別】

東区、白石区、清田区、西区を除く全ての居住区で「そう思う」と「まあそう思う」を合わせた“そう思う”が最も高くなっている。一方、東区(42.8%)白石区(43.8%)、清田区(44.8%)、西区(43.3%)は「あまりそう思わない」と「全くそう思わない」を合わせた“そう思わない”が最も高くなっている。

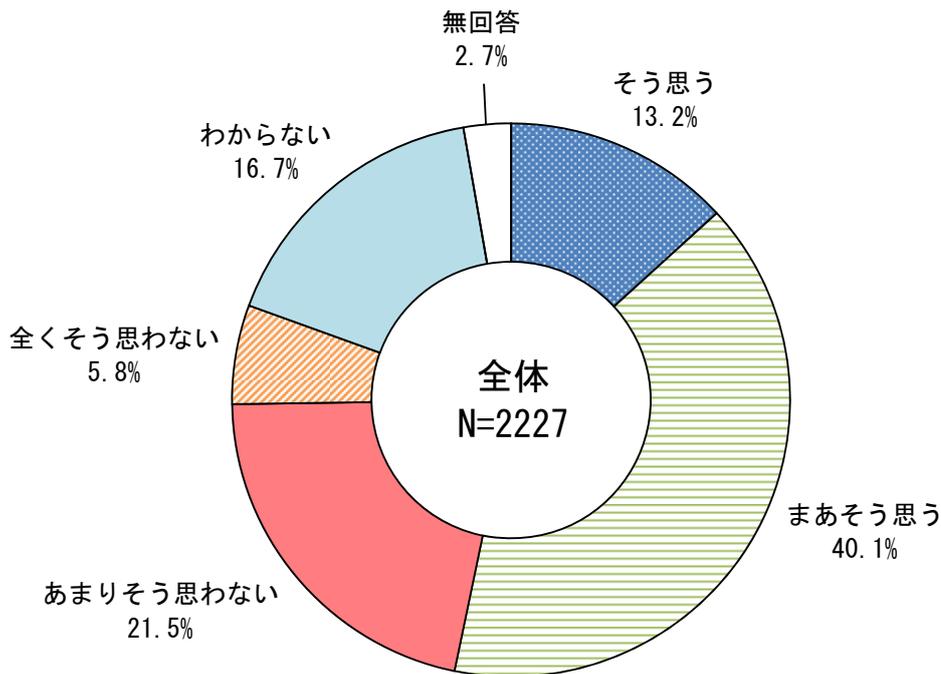
①そう思う ②まあそう思う ③あまりそう思わない ④全くそう思わない ⑤わからない ⑥無回答



・ 安心して妊娠・出産できる環境

【問4】 札幌市は、安心して妊娠・出産できる環境が整っていると思いますか。あてはまるもの一つに○をつけてください。

安心して妊娠・出産できる環境が整っているかについては、「そう思う」(13.2%)と「まあそう思う」(40.1%)を合わせた“そう思う”(53.3%)が全体の約半数を占めている。



【対象者全体】

安心して妊娠・出産できる環境が整っているかは、「まあそう思う」(40.1%)が最も高く、次いで「あまりそう思わない」(21.5%)、「わからない」(16.7%)、「そう思う」(13.2%)、「全くそう思わない」(5.8%)となっている。

【性別】

男女共に「そう思う」と「まあそう思う」を合わせた“そう思う”が最も高いが、女性(51.3%)に比べ男性(55.8%)がやや高くなっている。

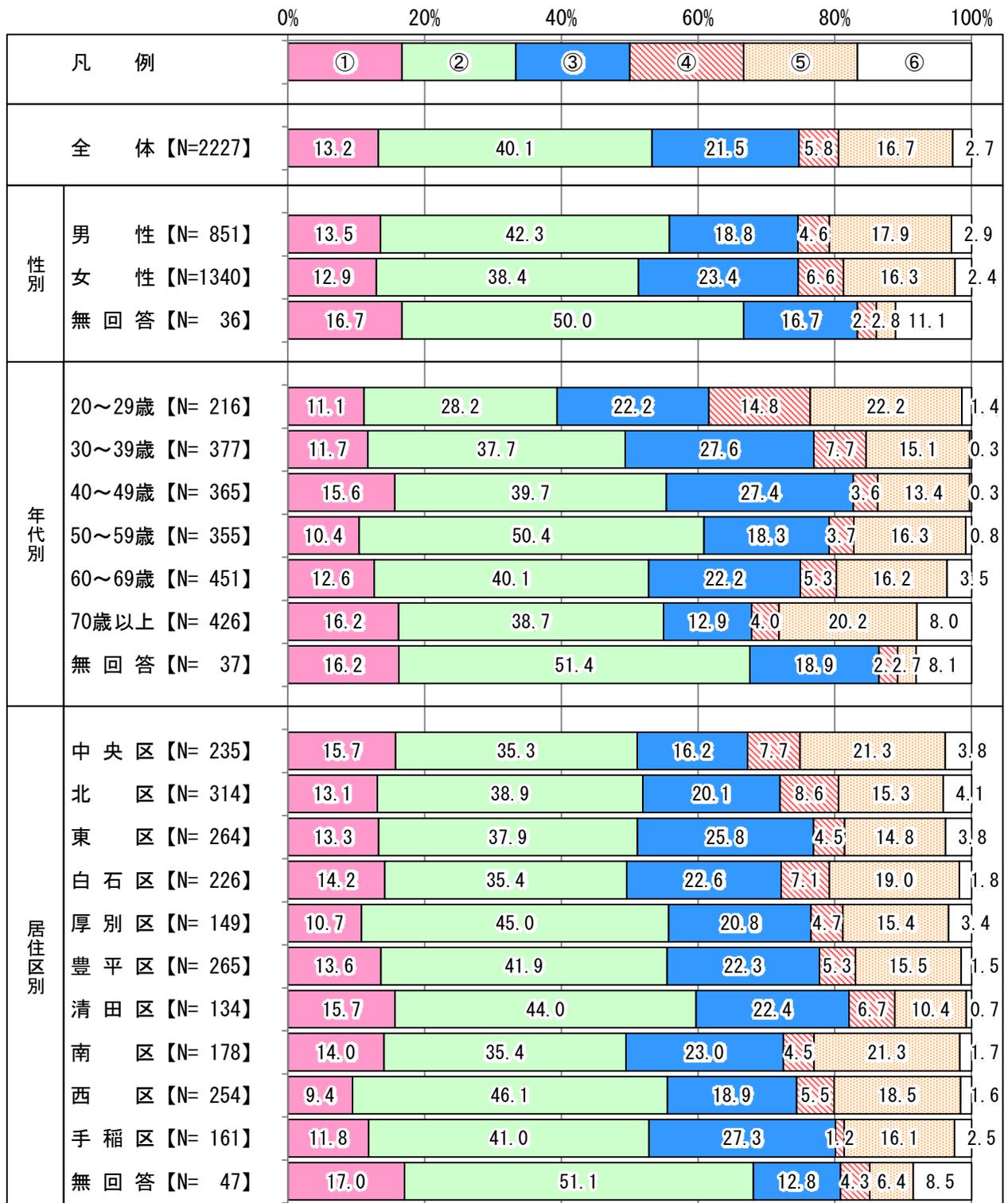
【年代別】

全年代で「そう思う」と「まあそう思う」を合わせた“そう思う”が最も高く、特に50歳代(60.8%)は6割を超えている。

【居住区別】

全居住区で「そう思う」と「まあそう思う」を合わせた“そう思う”が最も高いが、スコアの低い南区(49.4%)、白石区(49.6%)に比べ清田区(59.7%)は10ポイント以上高くなっている。

①そう思う ②まあそう思う ③あまりそう思わない ④全くそう思わない ⑤わからない ⑥無回答

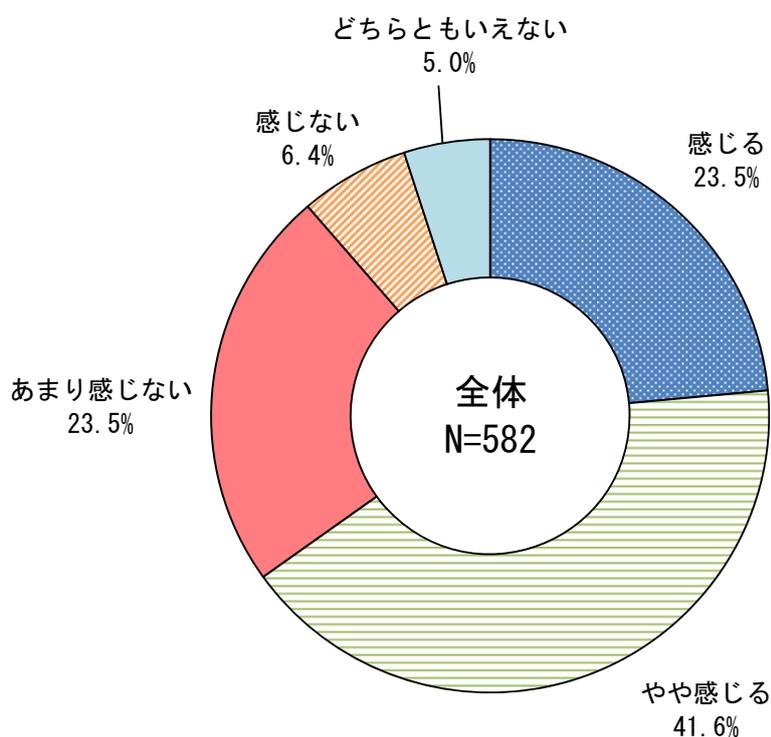


・ 子育てに関する不安や負担、相談体制の整備

【問5】 この設問は18歳以下のお子さんがある方にのみお聞きします。各項目についてお答えください。

- (1) あなたは、子育てに関して不安や負担を感じますか。あてはまるもの一つに○をつけてください。

子育てに関して不安や負担を感じているかについては、「感じる」(23.5%)と「やや感じる」(41.6%)を合わせた“感じる” (65.1%)が全体の約6割を占めている。



【対象者全体】

子育てに関して不安や負担を感じているかについては、「やや感じる」(41.6%)が最も高く、次いで「感じる」(23.5%)・「あまり感じない」(23.5%)、「感じない」(6.4%)、「どちらともいえない」(5.0%)となっている。

【性別】

男女共に「感じる」と「やや感じる」を合わせた“感じる”が最も高いが、女性(64.4%)に比べ男性(67.0%)がやや高くなっている。

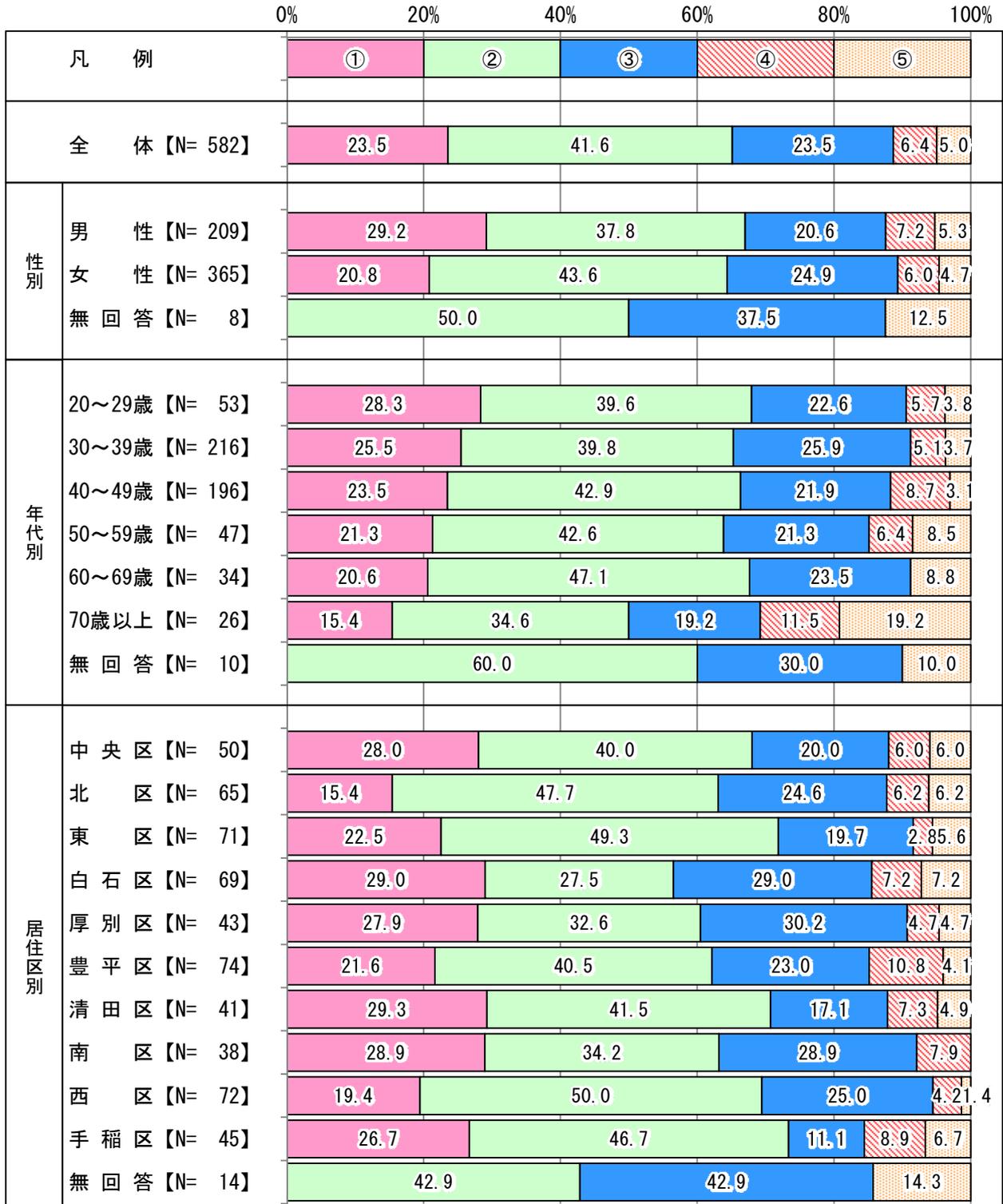
【年代別】

全年代で「感じる」と「やや感じる」を合わせた“感じる”が最も高く、20歳代～60歳以上はそれぞれ6割を超えている。

【居住区別】

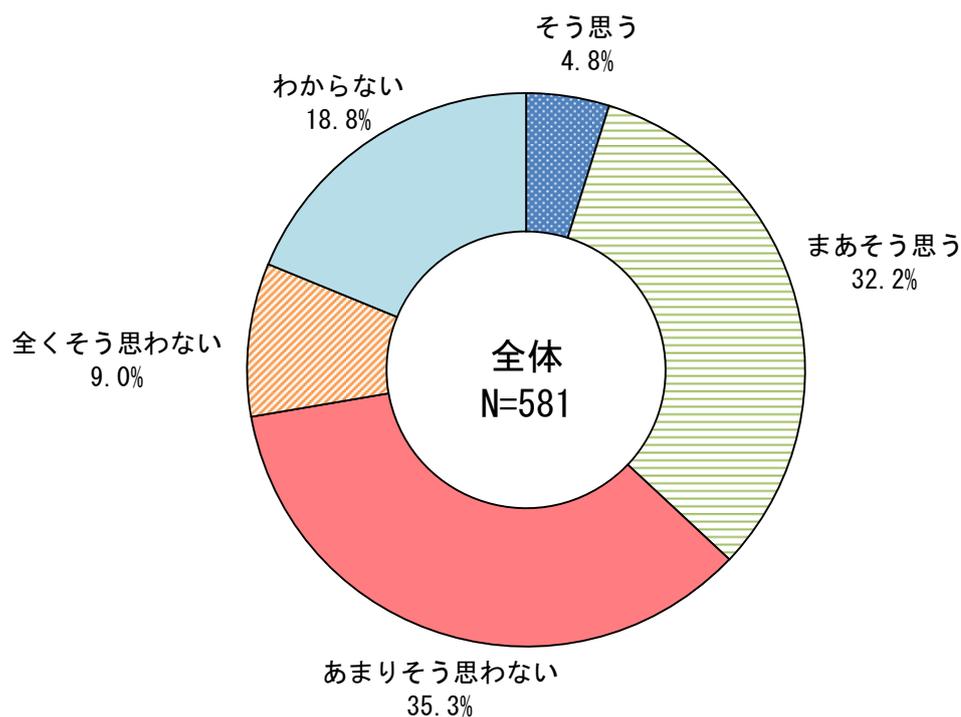
全居住区で「感じる」と「やや感じる」を合わせた“感じる”が最も高く、特に東区(71.8%)、清田区(70.8%)、手稲区(73.4%)はそれぞれ7割を超えている。

①感じる ②やや感じる ③あまり感じない ④感じない ⑤どちらともいえない



(2) 札幌市は、子育てについての相談体制が整っていると思いますか。あてはまるもの一つに○をつけてください。

子育てに関する相談体制が整っているかについては、「あまりそう思わない」(35.3%)と「全くそう思わない」(9.0%)を合わせた“そう思わない”(44.3%)が全体の約4割を占めている。



【対象者全体】

子育てに関する相談体制が整っているかについては、「あまりそう思わない」(35.3%)が最も高く、次いで「まあそう思う」(32.2%)、「わからない」(18.8%)、「全くそう思わない」(9.0%)、「そう思う」(4.8%)となっている。

【性別】

男女共に「あまりそう思わない」と「全くそう思わない」を合わせた“そう思わない”が最も高いが、男性(44.0%)・女性(44.8%)での差はほとんどない。

【年代別】

30歳代、70歳以上を除く全ての年代で「あまりそう思わない」と「全くそう思わない」を合わせた“そう思わない”が最も高く、特に60歳代(57.6%)は5割を超えている。一方、30歳代(42.6%)は「そう思う」と「まあそう思う」を合わせた“そう思う”が、70歳以上(37.0%)は「わからない」が、それぞれ最も高くなっている。

【居住区別】

白石区、豊平区、清田区を除く全ての居住区で「あまりそう思わない」と「全くそう思わない」を合わせた“そう思わない”が最も高く、特に北区(54.7%)、厚別区(58.1%)、西区(50.0%)はそれぞれ5割を超えている。一方、白石区(41.2%)、豊平区(46.5%)、清田区(41.5%)は「そう思う」と「まあそう思う」を合わせた“そう思う”が最も高く、それぞれ4割を超えている。